

令和6年度 土淵地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和6年5月24日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
1	上厨川ふれあいパークについて 上厨川区画整理組合跡地利用は、既に県央ブロックごみ処理施設の建設が予定され、一方、地域の長年の懸案である隣接する土地利用につき、土淵地域活動推進協議会が母体となり「上厨川まちづくりを考える会」を設立し、現地の状況、先進地見学、ワークショップ等の勉強会を開催し、その利用方として、老若男女が集える場所「上厨川ふれあいパーク」と名称決定し、跡地の有効利用、地理的優位性を生かした公園整備、少年野球場、施設エネルギーの利用、また、防災に関連した利用等、総合的かつ主導的な開発を盛岡市が責任を持って取り組んでいただきたい。盛岡市の西側の玄関口の開発は、土淵地域のみならず盛岡のまちづくりを考える上でも大切なことだと考えます。 地域としては、早急に「上厨川ふれあいパーク」に関するまちづくり計画の方向性を示してほしいところであり、また、当該地域は民有地であるため、市による土地取得を行った上での整備が必要と考えているが、市の土地取得についての考え方を聞き、今後の土淵地域のまちづくりについて懇談したい。	「上厨川まちづくりを考える会」は、上厨川土地区画整理事業跡地において、一体的な振興を進め盛岡市の西側玄関口にふさわしい「まちづくり」を行うことを目的に令和3年10月24日に設立され、市では都市整備部市街地整備課が会と話し合いを重ねてまいりました。 「考える会」では、勉強会等を通して、令和5年5月25日の総会において「上厨川ふれあいパーク」まちづくり計画を策定されており、ごみ処理施設に隣接する土地については、少年野球場や世代間交流芝生広場などへの利用が構想されております。土地取得を含めた整備の実現には、事業主体や事業手法など多くの課題があると承知しており、引き続き「考える会」と話し合いを継続してまいります。 盛岡広域環境組合では、上厨川土地区画整理事業跡地のうち、新たなごみ処理施設の整備を予定しているエリアについて、エネルギー利活用施設の設置による「ふれあいと賑わいの創出」や、緑化等による「良好な環境づくり」を進めることとしています。 エネルギー利活用の内容等については、これまでも懇談会等を通じて皆様との話し合いを繰り返し行っており、今後も、皆様との意見交換を重ねてまいります。	都市整備部 市街地整備課 環境部 廃棄物対策課